

### 3 - 3 1978年4月の千葉県東方沖の地震群発について

#### Earthquake Swarm off the Eastern Part of Chiba Prefecture in April, 1978.

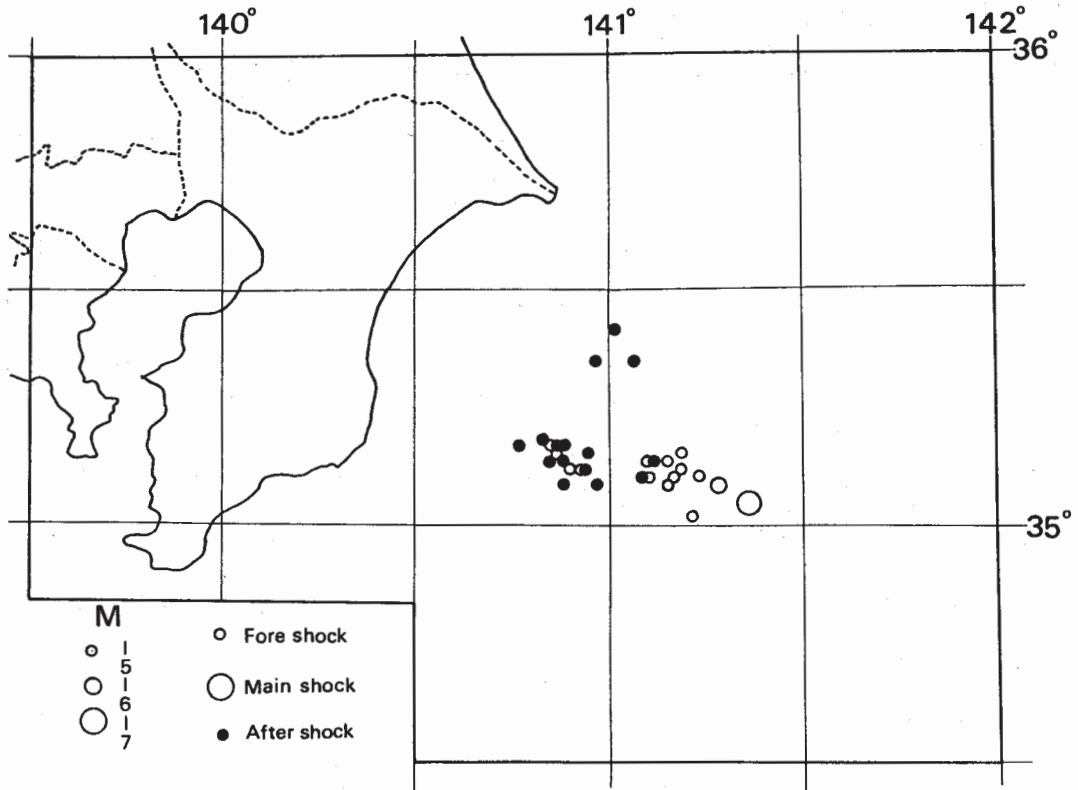
気象庁地震課, 地震予知情報室

OIEP, Seismological Division, Japan Meteorological Agency.

第1図は4月6日から下旬にかけて千葉県東方沖に発生した地震の震央分布図である。この地震活動の特徴は4月6日0時34分から発生し始め、4月7日8時29分に今回の地震群中の最大規模のものであるM 6.1の地震が、東経141度22分、北緯35度03分、深さ30 kmに発生した。地震活動の変化は第2図に示す通りで、最大規模の地震が活動開始後1日半くらいのところで発生していることは、この地域で従来一般に発生する地震群の型態を示している。

そこで、第2図のように、発生開始から4月7日8時29分のM 6.1の最大規模の地震の発生前の地震を前震、以後の地震を余震として Gutenberg - Richter の式の係数  $b$  の値を求めてみると、前震の  $b$  値は 0.58、余震の  $b$  値は 0.95 となった。

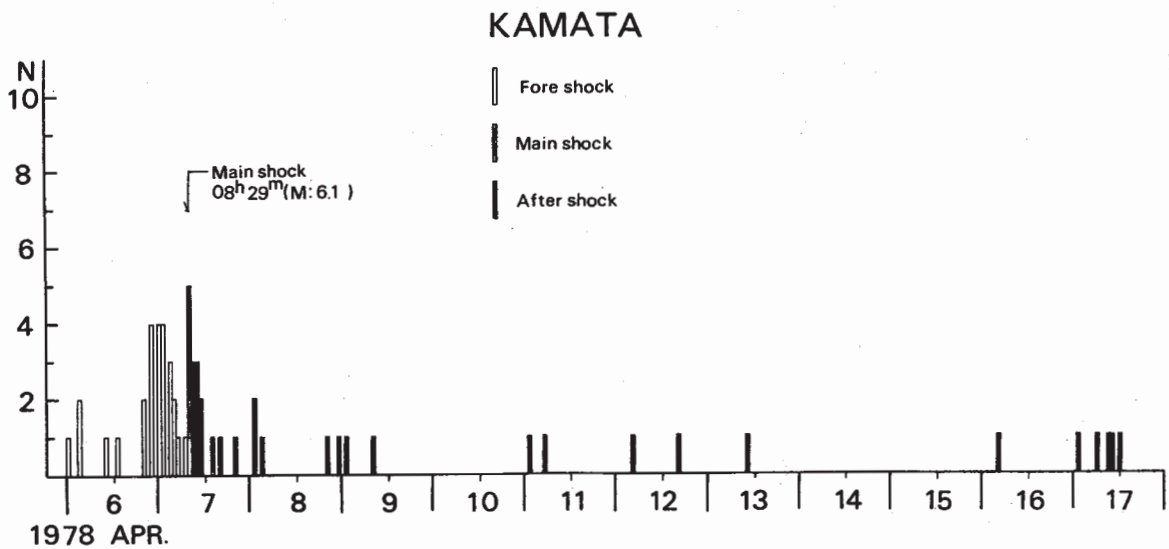
なお、房総東方沖は1973年から1974年にかけて群発地震があり、1977年6月にも九十九里および勝浦沖に発生したが、今回の地震は1973年1月および1974年5月の地震発生域の中間の地域で起ったものである。



第1図 千葉県東方沖地震の震央分布

(1978年4月6日00時34分 - 4月18日20時33分)

Fig. 1 Epicentral distribution of earthquake swarm off the eastern part of Chiba Prefecture from 00h34m (JST), April 6 to 20h33m, April 18, 1978.



第2図 鎌田で観測した千葉県東方沖地震の時間的变化

Fig. 2 Hourly number of earthquake swarm off the eastern part of Chiba Prefecture observed at Kamata.